

■主要指標の動き■ 2024年9月6日時点(1週間前=8月30日、3か月前=6月6日、6か月前=3月6日、1年前=2023年9月6日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

世界	指標	先週末	騰落率(%)				
			週間	3か月	6か月	1年	23年末比
世界	世界株価 注1	433.42	▲3.7	1.1	5.8	19.9	11.7
	先進国株価 注2	11,091.87	▲3.9	1.1	5.7	20.8	12.2
	先進国(除く日本)株価 注3	12,785.07	▲3.9	1.0	6.1	21.2	12.3
	新興国株価 注4	571.69	▲2.2	1.2	6.5	12.4	7.1
日本	日経平均株価	36,391.47	▲5.8	▲6.0	▲9.2	9.5	8.7
	JPX日経インデックス400	23,794.14	▲4.3	▲5.5	▲3.7	10.0	11.3
	TOPIX(東証株価指数)	2,597.42	▲4.2	▲5.8	▲4.9	8.6	9.8
	東証プライム市場指数	1,336.75	▲4.2	▲5.8	▲4.9	8.6	9.8
	東証スタンダード市場指数	1,216.56	▲2.7	▲1.3	▲5.6	5.8	4.0
米国	東証グロース市場指数	822.74	▲3.6	4.1	▲15.4	▲16.2	▲7.7
	NYダウ工業株30種	40,345.41	▲2.9	3.8	4.4	17.1	7.0
	S&P 500種	5,408.42	▲4.2	1.0	5.9	21.1	13.4
	ナスダック総合	16,690.83	▲5.8	▲2.8	4.1	20.3	11.2
	ナスダック100	18,421.31	▲5.9	▲3.2	2.2	19.8	9.5
欧州	フィラデルフィア半導体	4,528.22	▲12.2	▲14.6	▲9.4	23.9	8.4
	欧州 ストックス・ヨーロッパ600	506.56	▲3.5	▲3.5	1.7	11.5	5.8
	英国 FTSE100	8,181.47	▲2.3	▲1.3	6.5	10.2	5.8
	ユーロ圏 ユーロ・ストックス	492.37	▲3.7	▲5.9	▲2.0	9.6	3.8
アジア・オセアニア	ドイツ DAX	18,301.90	▲3.2	▲1.9	3.3	16.3	9.3
	中国 CSI300	3,231.35	▲2.7	▲10.0	▲9.0	▲15.2	▲5.8
	中国 上海A株	2,898.62	▲2.7	▲9.3	▲9.0	▲12.5	▲7.1
	中国 深圳A株	1,574.07	▲2.5	▲10.3	▲12.6	▲23.7	▲18.1
	中国 創業板	1,538.07	▲2.7	▲15.5	▲16.1	▲26.8	▲18.7
	香港 ハンセン	17,444.30	▲3.0	▲5.6	6.1	▲5.5	2.3
	台湾 加権	21,435.19	▲3.7	▲2.1	9.9	28.1	19.5
	韓国 KOSPI	2,544.28	▲4.9	▲5.4	▲3.7	▲0.7	▲4.2
	シンガポール ST	3,454.47	0.3	3.7	10.2	7.2	6.6
	タイ SET	1,427.64	5.0	7.5	4.2	▲7.8	0.8
その他	インドネシア ジャカルタ総合	7,721.85	0.7	10.7	5.3	10.4	6.2
	フィリピン 総合	6,936.09	0.6	6.5	0.8	11.1	7.5
	ベトナム VN	1,273.96	▲0.8	▲0.7	0.9	2.3	12.7
	インド SENSEX	81,183.93	▲1.4	8.1	9.6	23.2	12.4
	豪州 S&P/ASX200	8,013.38	▲1.0	2.4	3.6	10.4	5.6

中 南 米 其 他	指標	先週末	騰落率(%)				
			週間	3か月	6か月	1年	23年末比
中 南 米	ブラジル ボベスバ	134,572.45	▲1.1	9.5	4.4	16.0	0.3
	メキシコ IPC	51,083.44	▲1.7	▲6.2	▲7.6	▲3.6	▲11.0
	トルコイスタンブール100	9,771.16	▲0.6	▲4.9	11.7	19.4	30.8
	南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	81,364.89	▲2.8	5.5	10.6	9.3	5.8
その他	エジプト EGX30	31,029.70	0.8	17.4	4.3	61.4	24.6
	日本国債 注5	332.98	0.5	1.0	▲2.1	▲2.6	▲2.6
債券	先進国(除く日本)国債 注6	1,027.21	1.2	4.9	4.6	10.0	3.2
	新興国債券 注7	815.79	0.5	5.4	6.5	16.3	7.8
	日本国債2年物	0.380	0.006	0.038	0.190	0.360	0.327
利回り*	日本国債10年物	0.854	-0.044	-0.110	0.137	0.194	0.240
	日本国債20年物	1.668	-0.051	-0.092	0.207	0.287	0.279
	日本国債30年物	2.020	-0.076	-0.071	0.258	0.366	0.387
	米国債2年物	3.648	-0.271	-1.078	-0.907	-1.371	-0.603
	米国債10年物	3.710	-0.194	-0.578	-0.394	-0.572	-0.170
	ドイツ国債2年物	2.230	-0.161	-0.787	-0.626	-0.892	-0.174
	ドイツ国債10年物	2.172	-0.127	-0.377	-0.150	-0.481	0.148
	イタリア国債10年物	3.624	-0.077	-0.246	-0.022	-0.779	-0.076
	スペイン国債10年物	2.997	-0.136	-0.284	-0.150	-0.707	0.004
	東証REIT(配当込み)	4,373.87	▲0.9	1.5	4.7	▲4.6	▲0.2
商品など	グローバル (米ドルベース)	742.88	▲0.1	12.9	13.0	21.1	10.2
	REIT指数注8(ヘッジなし 円ベース)	812.99	▲2.4	3.0	7.6	16.8	11.2
	香港REIT 注9	552.19	0.4	12.6	6.7	0.2	▲11.6
	オーストラリアREIT 注9	1,249.99	1.2	5.7	9.8	29.0	19.1
	北海プレント原油先物	71.06	▲9.8	▲11.0	▲14.3	▲21.6	▲7.8
	WTI原油先物	67.67	▲8.0	▲10.4	▲14.5	▲22.7	▲5.6
	ニューヨーク金先物	2,524.60	▲0.1	5.6	17.0	29.9	21.9
	CRB指数	266.86	▲3.7	▲8.7	▲4.0	▲6.3	1.2
	シンガポール鉄鉱石先物	91.70	▲9.2	▲15.6	▲20.5	▲21.1	▲34.5
	S&P MLPトータルリターン指数	8,562.51	▲2.6	1.7	4.8	23.9	15.9
S&P BDCトータルリターン指数	397.88	▲1.5	▲3.0	4.8	17.5	7.3	
ビットコイン	52,856.51	▲10.5	▲25.2	▲20.5	105.9	24.3	

北 米	為替(米ドル・インデックスを除き、対円)	先週末	騰落率(%)				
			週間	3か月	6か月	1年	23年末比
北 米	米ドル・インデックス	101.18	▲0.5	▲2.8	▲2.1	▲3.5	▲0.2
	米ドル	142.30	▲2.6	▲8.6	▲4.7	▲3.6	0.9
	カナダ・ドル	104.89	▲3.2	▲7.9	▲5.1	▲3.1	▲1.3
欧州	ユーロ	157.77	▲2.3	▲6.9	▲3.1	▲0.4	1.3
	英ポンド	186.88	▲2.6	▲6.1	▲1.7	1.2	4.1
	スイス・フラン	168.79	▲1.8	▲3.5	▲0.3	1.9	0.7
	スウェーデン・クローナ	13.81	▲3.0	▲7.7	▲4.8	3.9	▲1.2
	アイスランド・クローネ	1.034	▲2.1	▲8.6	▲5.4	▲6.0	▲0.3
アジア・オセアニア	ノルウェー・クローネ	13.28	▲3.7	▲9.9	▲6.8	▲3.6	▲4.2
	デンマーク・クローネ	21.14	▲2.4	▲6.9	▲3.2	▲0.5	1.2
	中国人民幣元	20.06	▲2.7	▲6.6	▲3.3	▲0.6	0.9
	香港ドル	18.26	▲2.6	▲8.4	▲4.4	▲3.0	1.1
	台湾ドル	4.46	▲2.4	▲7.4	▲5.6	▲3.0	▲3.2
	韓国ウォン(100ウォン当たり)	10.63	▲2.7	▲6.7	▲5.1	▲4.3	▲2.6
	シンガポール・ドル	109.24	▲2.4	▲5.5	▲2.1	0.9	2.2
	マレーシア・リンギ	32.98	▲1.8	▲0.7	4.3	4.6	6.7
	タイ・バーツ	4.22	▲1.8	▲1.2	0.6	1.6	2.9
	インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.925	▲2.2	▲3.3	▲2.7	▲4.2	1.0
中 南 米	フィリピン・ペソ	2.548	▲1.3	▲4.4	▲4.8	▲1.5	▲0.2
	ベトナムドン(100ドン当たり)	0.579	▲1.0	▲5.6	▲4.3	▲5.3	▲0.9
	インド・ルピー	1.71	▲2.1	▲8.7	▲5.4	▲4.0	0.2
	オーストラリア・ドル	94.92	▲4.0	▲8.5	▲3.2	0.7	▲1.2
	ニュージーランド・ドル	87.95	▲3.7	▲8.8	▲3.9	1.5	▲1.3
	ブラジル・レアル	25.48	▲2.3	▲13.9	▲15.7	▲14.1	▲12.3
	メキシコ・ペソ	7.12	▲3.9	▲17.7	▲19.5	▲15.2	▲14.3
	コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.41	▲2.5	▲13.7	▲10.5	▲5.9	▲6.2
	チリ・ペソ(100ペソ当たり)	15.05	▲6.2	▲12.1	▲0.8	▲10.9	▲6.0
	ペルー・ヌエボ・ソール	37.46	▲3.9	▲9.6	▲6.4	▲6.0	▲1.6
東 欧	ロシア・ルーブル	1.57	▲2.6	▲10.0	▲4.4	4.5	▲0.1
	ポーランド・ズロチ	36.83	▲2.3	▲6.9	▲2.7	6.2	2.8
	ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	40.06	▲2.5	▲7.9	▲3.1	▲1.5	▲1.3
	ルーマニア・レイ	31.73	▲2.2	▲6.8	▲3.2	▲0.6	1.4
	トルコ・リラ	4.18	▲2.5	▲13.1	▲10.9	▲24.0	▲12.6
その他	南アフリカ・ランド	7.97	▲2.9	▲2.7	0.5	3.7	3.5
	エジプト・ポンド	2.94	▲2.0	▲10.2	▲1.2	▲38.3	▲35.5

*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅
注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(トータルリターン)
注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(トータルリターン、現地通貨ベース)

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

注1 世界株価指数 : MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
注2 先進国株価指数 : MSCIワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
注3 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
注4 新興国株価指数 : MSCIEマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
注5 日本国債指数 : FTSE日本国債インデックス(円ベース)
注6 先進国(除く日本)国債指数 : FTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)
注7 新興国債券指数 : JPMオルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし 米ドルベース)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目録見書)をご覧ください。

■先週の主な出来事■ (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
9月2日(月)	×	アジア	中国の政府版製造業PMIは4ヵ月連続で50を下回る 中国では、8月31日に発表された同月の政府版PMI(購買担当者指数)が非製造業で前月比+0.1ポイントの50.3と、予想に反して前月を僅かに上回ったが、製造業では▲0.3ポイントの49.1と、予想に反して低下し、好・不調の境目の50を4ヵ月連続で下回った。9月2日には、民間調査の8月の製造業PMIが前月比+0.6ポイントの50.4と、予想を上回る上昇となったが、中国本土・香港株式は政府版の製造業PMIの下振れを受け、景気への懸念が強まったことなどから反落し、翌3日も続落した。日本では、4-6月期の法人企業統計が公表され、金融・保険を除く全産業の設備投資が前年同期比+7.4%と、13四半期連続での増加となったが、予想を下回った。株式相場は、前週末の米株高に加え、円相場が1ドル=146円台で推移したこともあり、小幅ながら続伸した。
			ドイツ東部2州での州議会選挙で極右政党が躍進 9月1日投開票のドイツ東部2州の州議会選挙で極右政党AfD(ドイツのための選択肢)が躍進し、暫定結果では、うち1州で第1党、もう1州では第2党となった。極右政党が州議会選挙で第1党となるのは第2次世界大戦後初めて。欧州の国債利回りが上昇した。株式市場では、設立以来初めてとなる、国内工場の閉鎖を検討していると伝わった自動車大手の株価上昇などを背景に、独DAX指数が最高値を更新した一方、中国景気の先行き懸念などから資源関連株が売られ、英国株式は下落した。なお、米国はレパードの祝日で休場だった。外国為替市場では円相場が147円近辺に下落した。
3日(火)	×	米国	10年国債利回りが約1ヵ月ぶりの水準に上昇 国債入札の低調などを背景に国債利回りが上昇し、10年債で一時、0.925%と、8月6日以来の高い水準となった。長期金利の上昇などを背景に金融株が買われた一方、半導体関連株は売られ、TOPIXは続伸、日経平均株価は僅かながら反落した。
			ISM製造業景況指数は予想を下回る 8月のISM(供給管理協会)製造業景況指数は前月比+0.4ポイントの47.2と、好・不調の境目の50を5ヵ月連続で下回ったほか、予想に届かなかった。また、同指数上昇の主な背景は在庫の増加で、生産は2020年5月以来、新規受注も2023年5月以来の低水準となるなど、製造業の活動低迷が続くことが示唆された。米景気の減速懸念などを背景に、欧米の国債利回りが低下したほか、株式相場は下落した。中国景気の先行き懸念などもあり、資源価格が下落した影響などから、欧州では資源株やエネルギー株の下落が目立った。米国では、半導体大手の株価が急落するなど、主力ハイテク株が大きく売られた。欧米の株安を背景とした投資家のリスク回避の動きを受け、円相場は145円台に上昇した。また、政治的対立などを背景に石油の生産・輸出が減少しているロシアについて、問題解決に向けて前進したとの報道を受け、原油先物が続落した。
4日(水)	×	アジア	米株安の影響が広がる 日本では、前日の米ハイテク株の下落を受け、半導体関連株などが売られたほか、為替が円高方向に振れたことが嫌気され、株式相場が大幅続落となった。国債利回りは、米長期金利の低下に加え、株価下落に伴う投資家のリスク回避の動きなどから低下した。中国では、民間集計の8月のサービス業PMIが前月比▲0.5ポイントの51.6と、予想以上に低下した。同指数は50が好・不調の境目。景気への懸念に加え、中国人民銀行(中央銀行)による短期金融市場での資金吸収が嫌気されたことなどもあり、中国本土株式が続落した。アジアのその他の市場でも、前日の米株安の影響などから、株式相場が総じて下落した。
			×

5日(木)	△	アジア	日本の実質賃金は2ヵ月連続で前年比増 日本では、基本給に当たる所定内給与が7月に前年同月比+2.7%と、1992年11月以来の高い伸びとなったが、物価の伸びを下回った。ただし、前月に続き、賞与の増加が寄与し、実質賃金は+0.4%と、予想に反して2ヵ月連続の増加となった。株式相場は、前日の米ハイテク株の下落や円高に加え、日銀の高田審議委員が講演で段階的な利上げの必要性に言及したことなどもあり、続落した。国債利回りは、前日の米国での流れを受けて低下した。中国では、中国人民銀行高官が、預金準備率には引き下げ余地があり、今後も景気回復を支援する政策を実施していくと述べたことなどから、本土株式が小反発したが、香港株式は僅かながらも続落した。
			×
6日(金)	×	米国	失業率が低下、賃金の伸びは高まるも、雇用者増加数は予想を下回る 8月の非農業部門雇用者数は前月比+14.2万人と、予想を下回った。また、6、7月の実績が下方修正され、7月は+8.9万人となった。一方、8月の失業率は4.2%と、前月から0.1ポイント低下、平均時給は前年同月比+3.8%と、前月の伸びや予想を上回った。また、ニューヨーク連銀総裁が利下げが適切になったとの見解を示したほか、FRB(連邦準備制度理事会)のウォラ理事は、データがより大きな利下げの必要性を示唆するなら、それを支持すると述べた。欧米の国債利回りは、米利下げ観測の高まりなどを背景に低下し、一時、米2年債で3.59%台、同10年債で3.64%台と、それぞれ、2023年3月、同年6月以来の低い水準となった。ただし、米金融当局者の発言がいずれも0.5ポイントの利下げを明確に支持するものでなかったことなどから、その後、下げ幅が縮まった。欧州株式は、ユーロ圏の4-6月期GDPの下方修正などを背景とした景気の先行き不透明感や原油先物価格下落の影響などから、テクノロジー株や資源株などを中心に続落した。米国でも、主要3指数が揃って下落した。外国為替市場では円相場が一時、141円78銭前後と、8月5日以来の円高・ドル安水準となった。また、原油先物は、米景気減速懸念などから続落し、ニューヨークでは1バレル=67.67ドルと、2023年6月以来の安値で引けた。

■今週および来週初めの主な注目点■

米国では、大統領候補によるテレビ討論会が10日に開かれるほか、8月の消費者物価指数(11日)、9月のミシガン大学消費者信頼感指数速報(13日)、同月のニューヨーク連銀製造業景気指数(16日)が発表される。欧州では、ECB(欧州中央銀行)が政策理事会を12日に開催する。中国では、8月の物価統計(9日)、同月の貿易統計(10日)、同月の主要指標(14日)が発表される。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)